PR-NO　1910051005

MEIJI GAKUIN UNIVERSITY

明治学院大学

マスコミ関係各位　　2019 年 5 月 22 日

明治学院大学社会学部
震災の経験を撮り語り継ぐ
−フォトボイス（PhotoVoice、写真と声）−
パネル展示（6/3−6/7）・講座（6/7） 明治学院大学 白金キャンパス

明治学院大学社会学部の授業に、NPO 法人フォトボイス・プロジェクトからプレゼンターを招き、講座とパネル展示を行います。東日本大震災発生後、教員・学生が復興支援ボランティアとして関わってきた社会学部では、2016 年のみなと区民大学講座（公開講座）でも「災害」をテーマとするなど取り組みを続けてきました。講座では、被災した女性たちが、その後の生活や地域社会、防災・復興の課題、提案など、多様な視点で撮影した写真と「声」（メッセージ）について語り、パネルとしても展示します。

フォトボイス（PhotoVoice）とは、1990 年代初めにアメリカで開発された手法で、社会的発言力が弱い立場の人々が心情や社会の課題などを写真に撮り、「声」（Voice、メッセージ）をつくるものです。人権向上への有効な手段として海外では広く実践されており、フォトボイス・プロジェクトでは東日本大震災後の女性支援に応用しています。プロジェクト立ち上げ時にボランティアとして活動した、柘植あづみ社会学部長の授業での講座と本学でのパネル展示が実現しました。

今回の講座とパネル展示を通して、災害を女性の立場から見ると、それまで見えなかったことが見えてくること、また、政府や行政の公的な情報ではなく、個々人の「声」の発信・受信方法があることについて学生たちと考えを深めます。災害発生から長い時間を経ても変わらなかったこと、変えられなかったこと、変わったことに関しても共に考えてまいります。

ぜひ、パネル展示の告知および授業について取材をしていただきたくお願いいたします。パネルは 15～20 枚展示予定です。講座は一般の方は聴講いただけませんので、記者の方のみに公開し、講座後、参加者に取材いただくことも可能です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

震災の経験を撮り語り継ぐ　−フォトボイス（PhotoVoice、写真と声）−

【講　　座】　タイトル：**「震災の経験と防災を語り、若い世代に期待すること」**
※柘植あづみ教授授業内
日　時：6 月 7 日（金）10:55 ～ 12:25
場　所：白金キャンパス　※記者の方に教室を案内します。※一般の聴講はお受けしておりません。
プレゼンター：やはた えつこさん（NPO 法人ハーティ仙台代表・助産師）
佐々木 恵美さん（チャイルドバース・コーディネーター　福島から子どものために自力避難）

【パネル展示】　期　間：6 月 3 日（月）13:00 ～ 6 月 7 日（金）15:00
場　所：白金キャンパス パレットゾーン 2F　※どなたでもご覧いただけます。

主　催：明治学院大学社会学部　共　催：NPO 法人フォトボイス・プロジェクト
（講座は、Yahoo!基金東日本大震災復興支援助成を受けています。）

掲載のお問合せは…**明治学院大学 総合企画室広報課**　担当：濱口・圓道
〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37
Tel：03-5421-5165（直通） Fax：03-5421-5185
koho@mguad.meijigakuin.ac.jp　https://www.meijigakuin.ac.jp